

認可保育園の増設を求めることについての陳情

日頃の区民のためのご尽力に感謝いたします。

4月の入園が決まらなかった子どもが、読売新聞によれば、1次選考で東京23区と全国20の政令市で、少なくとも5万3,000人が「落選通知」を受け取り「落選率は」28.1%に上る。23区では台東区は51.9%とワーストワンとの報道です。台東区は保育申し込み数は1,442人、不承諾者又は未内定者数749人とのことです。

新日本婦人の会の「子育てカフェ」のなかで、認可保育園に入れず、ある認証保育所に入った子どもは、2年保育であるため、また保育園を探さねばなりません。また、今回子どもがどこも入れなかった親は、失業して子育てするか、家内労働やお店の仕事現場で子育てするなど、劣悪な条件を受け入れざるを得ない状況です。保育園に入れない問題や子育てで悩み、誰に相談して良いかわからず、親子孤立している状況も聞きます。「保育園のことで精神的に疲れる。保育園の入園を望む全ての人が、保育園に入れて当たり前、保育行政が充実していれば、どんなにか子育てに安心して働けるのに」と若い父親は語っていました。

「子育てするなら台東区」とうたわれてきました。働くお母さんお父さんたちが、安心して仕事ができ、子どもたちが、のびのびと健やかに育つために、保育内容や施設が充実した認可保育園が必要です。

台東区としても増設に向けて、さまざまな努力をされていると思います。待機児童を無くすために、この深刻な保育所不足を、早急に解決して下さることを望みます。

陳情項目

1. 認可保育園の早急な増設を求めることを陳情します。

台東区議会議長

河野 純之佐 殿